

平成29年度
平田地域中心市街地等の交通量調査
実施報告書

平成29年12月

平田商工会議所

実施目的

平田市街地周辺の交通量調査は、平成9年を最後に実施していないが、その後、大規模な街路工事、河川架け替え・拡幅工事等により道路網は大きく改変した。特に平成17（2005）年10月の環状線北回り道路の開通は、新たな商業集積や郊外化を促進し、域内の商業環境はここ1年で劇的に変化した。

そこで、市街地周辺の主要なポイントの交通量を測定し、マクロ的な実態把握を行うとともに、小売・サービス業を営む小規模事業者等に提供し、商品・サービスの内容、営業時間や休日、商店街での販促活動、その他事業計画策定の検討材料として活用する。

実施日時

[休日] 平成29年11月12日（日） 7：00～19：00 天候：晴れ

[平日] 平成29年11月13日（月） 7：00～19：00 天候：晴れ

※出雲市道元町中ノ島線街路改修工事終了・開通を待って実施

調査ポイント

- ①西代橋北詰（平田方面・斐川方面）
- ②持田工務店前（平田方面・出雲方面）
- ③平田図書館前[環状線南回り]（松江方面・出雲方面）
- ④瑞穂大橋北詰（平田方面・斐川方面）
- ⑤環状線北回り（松江方面・出雲方面）
- ⑥平田本町商店街（雲州平田駅方面・小伊津方面）
- ⑦だいず村（松江方面・平田方面）



調査方法

○各調査ポイントに調査員2名を配し、それぞれ一方向の交通量を計測する。

○調査対象は次の3つのカテゴリーに分けて計測する。

・歩行者、自転車

・普通車、バイク

・貨物車（トラック・重機等）、バス、緊急車両ほか

○毎時00分～40分の40分間計測を行い、集計の際に1.5倍して1時間当りの交通量とみなす。

○計測には「マルチカウンター」等のアプリを使用してもよいこととする。

考察

実施目的で述べたように、平田地域では断続的に街路改修、河川拡幅工事が行われており、本年9月に当地域の幹線である国道431号線から市街地に直接アクセスする市道元町中ノ島線が開通したところである。

また、現在も斐川町と市街地を結ぶ県道185号線（平田荘原線）と、市街地を貫く県道232号線（小伊津港線）を繋ぐ糸川屋橋（中町瑞穂大橋線）の大規模な改修工事が行われいるところである。

平成10年における出雲市（旧出雲市+旧平田市+旧斐川町）の車検検査対象車両数は118,486台であったが、平成28年には139,164台となり、17.5%増加している（※出典：島根県自動車整備振興会）。

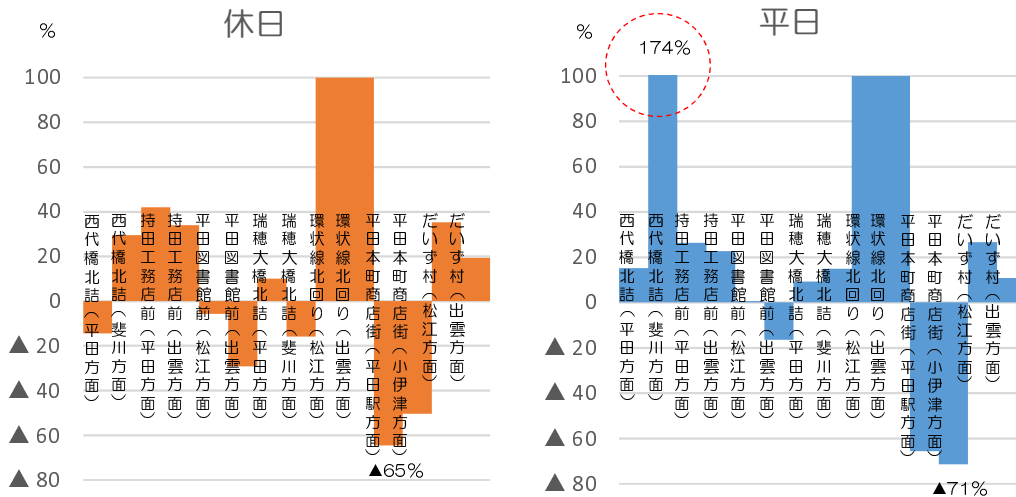
一方、平田市街地の東の入口「だいす村」および西の入口「持田工務店前」を通過する車両数は26～41%と大幅に増加していることから、平田市街地の交通量の絶対数は大きく伸びている。

しかし、やはり市街地の交通量に一番大きな影響を与えたのは、平成17年に開通した環状線北回り線の開通であり、平成9年と比較した図からも分かるとおり、各調査ポイントの総交通量が10～20%増加しているにも関わらず、平田本町商店街では、雲州平田駅方面（南進）が休日1,243台（▲64%）、平日1,182台（▲65%）、小伊津方面（北進）が休日1,396台（▲50%）、平日1,135台（▲71%）と半分以下に激減していることから、環状線内側の交通量激減による地域商店街の衰退が顕著に現れている。

もう一つの大きな変化としては、平日7～9時に斐川方面へ向かう車両数が格段に増加したのに加え、通勤時間以外の時間帯でも斐川方面への車両数が増えており、全体では平成9年比174%となった。

出雲村田製作所を初めとする大手誘致企業等への通勤によるものと推察されるが、それだけではなくショッピングセンター等量販店への購買力流出も相当数含まれるものと思料する。

対平成9年増減比



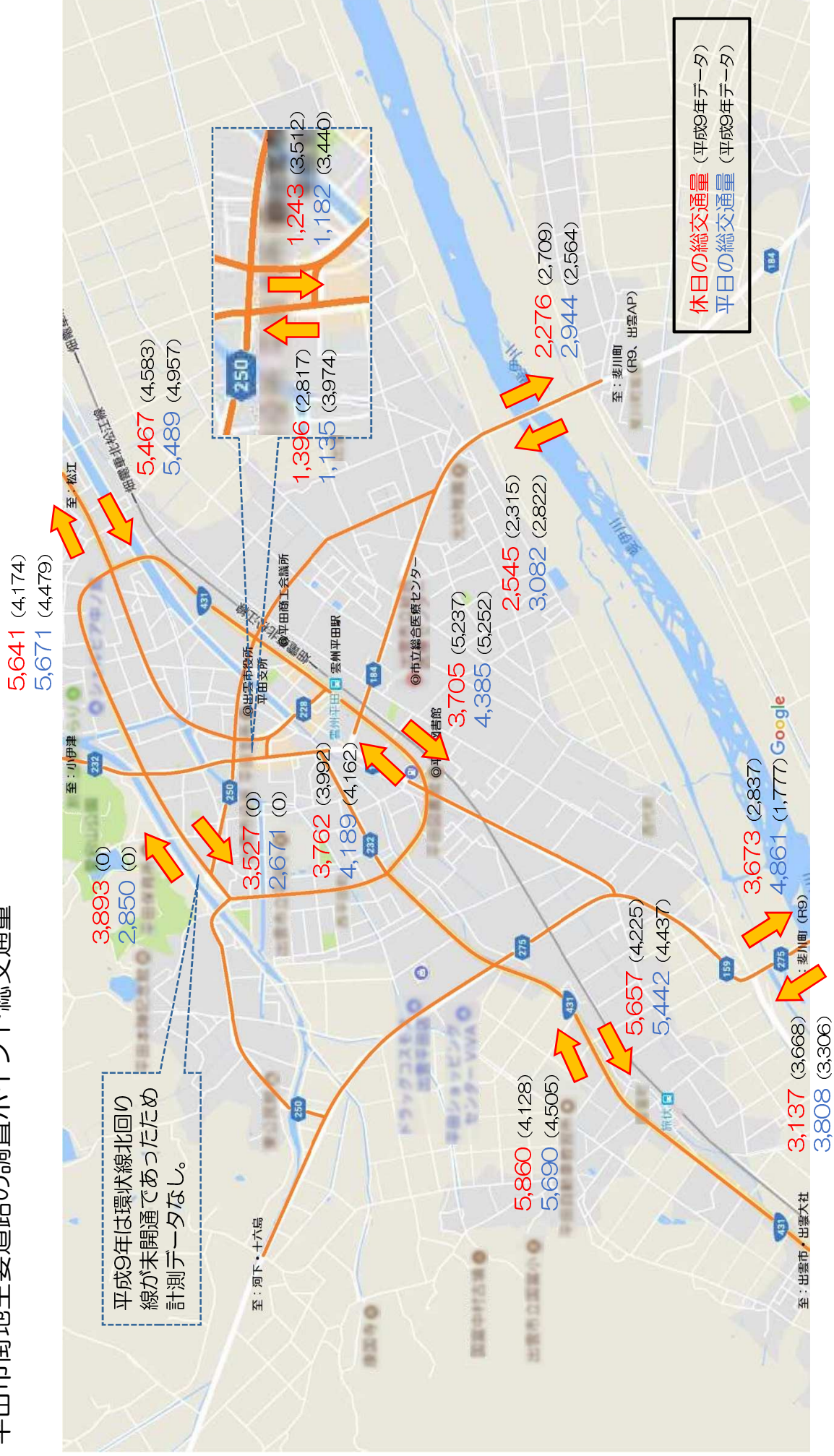
平成20年に始まり現在も続く出雲大社「平成の大遷宮」、平成27年3月に全線開通した中国横断自動車道「松江尾道線」等の効果による観光入り込み客数にも大きな変化が生まれており、交通動向は今後も刻々と変化するものと思われるが、域内の滞留や市街地への誘引には繋がっておらず、労働力や購買力が単なる通過または域外に流出してしまっている状況が伺える。

当所としては、域内商業者等と協力しながら、市街地での滞留、購買力の域外流出に歯止めを掛ける方策について検討を深めていく。

調査ポイント毎の、休日、平日における交通量の時間推移等については、個別に考察することとする。

平田市街地主要道路の調査ポイント総交通量

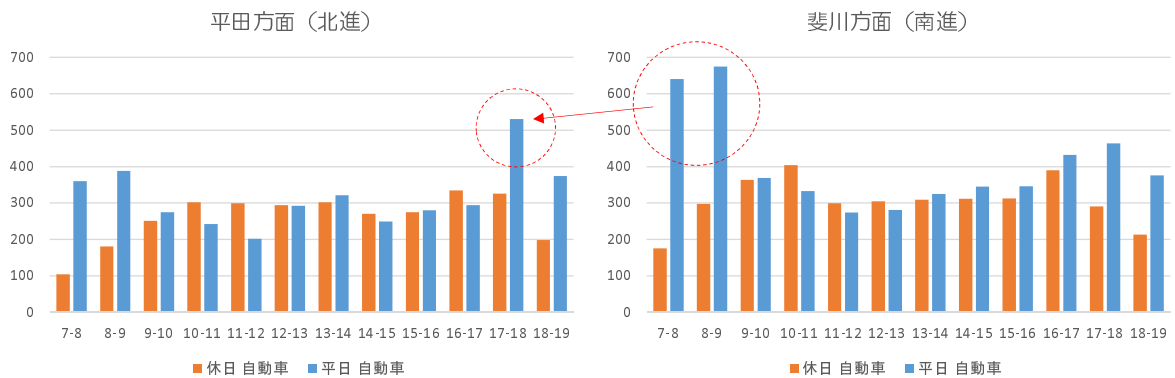
平成9年は環状線北回りの線が未開通であったため計測データなし。



休日の総交通量 (平成9年データ)
平日の総交通量 (平成9年データ)

①西代橋北詰

進路	曜日	時間帯	7-8	8-9	9-10	10-11	11-12	12-13	13-14	14-15	15-16	16-17	17-18	18-19
平田方面 (北進)	休日	歩行者	5	9	2	8	12	2	11	9	6	8	11	6
		自動車	104	181	251	302	299	294	302	270	275	335	326	198
	平日	歩行者	24	48	6	2	3	6	0	0	0	2	6	3
		自動車	360	388	275	242	202	292	321	249	280	294	531	374
斐川方面 (南進)	休日	歩行者	6	12	15	0	5	3	6	6	21	14	6	0
		自動車	175	298	364	404	299	305	309	312	313	390	291	213
	平日	歩行者	0	3	2	0	3	3	0	0	2	3	6	5
		自動車	641	675	369	333	274	281	325	345	346	432	464	376



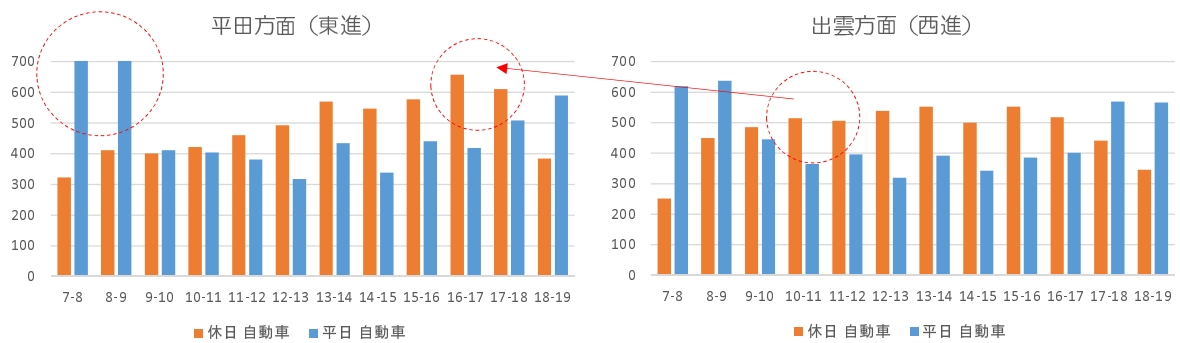
(注1) 「歩行者」には自転車を含む。「自動車」にはバイクを含む。

(注2) 自動車の数に対して歩行者の数が極端に少ないので、この際グラフには反映しない。

- ・平田方面への日中の交通量は、休日、平日とも200~300台程度で推移。
- ・斐川方面への日中の交通量は、休日、平日とも300~400台程度であり、平田方面への流入よりも域外への流出が目立つ。
- ・斐川町には、出雲村田製作所（社員数3,300名）や島根富士通（社員数650名）など、県内でも有数の大手誘致企業が多数あり、平田地域在住の従業員も多い。平田地域から斐伊川に架かる橋は3本あるが、この西代橋が上記工場群への通勤には最短ルートであることから、平日の7~9時の時間帯は日中の2倍程度の交通量となっていることが分かる。
- ・斐川町内には高校がないため、平日の7~9時に平田方面に向かう歩行者（自転車）は高校への通学生である。

②持田工務店前

進路	曜日	時間帯	7-8	8-9	9-10	10-11	11-12	12-13	13-14	14-15	15-16	16-17	17-18	18-19	
平田方面 (東進)	休日	歩行者	0	2	2	5	0	6	6	0	5	11	5	3	
		自動車	323	412	401	422	461	493	570	547	578	658	611	384	
	平日	歩行者	0	5	5	0	3	2	3	3	3	6	3	3	2
		自動車	737	713	412	404	381	318	434	338	441	419	509	590	
出雲方面 (西進)	休日	歩行者	0	0	2	2	5	6	6	5	6	2	8	0	
		自動車	251	450	485	515	506	539	553	500	553	518	441	346	
	平日	歩行者	2	3	5	2	3	3	2	2	5	0	2	2	
		自動車	620	638	446	365	396	320	392	343	386	401	569	566	



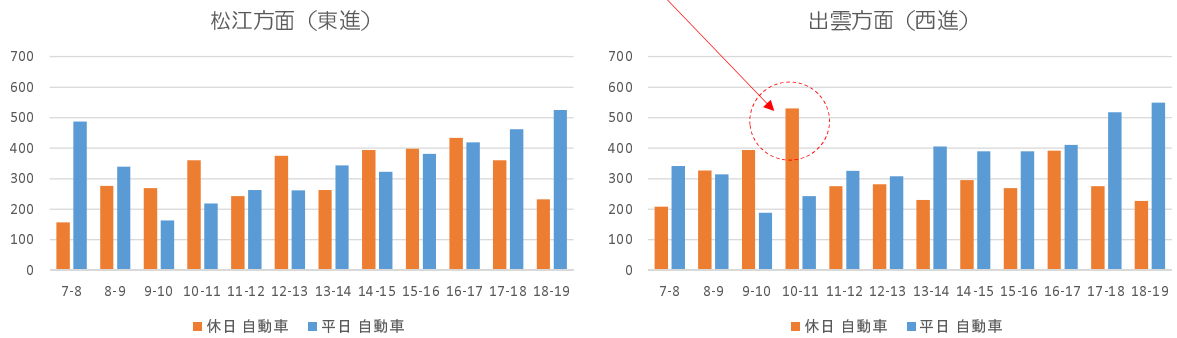
(注1) 「歩行者」には自転車を含む。「自動車」にはバイクを含む。

(注2) 自動車の数に対して歩行者の数が極端に少ないので、この際グラフには反映しない。

- ・平田方面 (東進) への日中の交通量は、休日は500台前後、平日は400台前後で推移。
- ・出雲方面 (西進) への日中の交通量は、休日は500台前後、平日は400台未満で推移。
- ・平田方面 (東進) の7~9時の700台を超える交通量は、域内事業所への通勤であると思われるが、調査時間中の全体的な交通量の推移が、調査ポイント⑦だいす村前 (市街地東側で環状線が交わる地点) における松江方面 (東進) への交通量カーブと酷似しているため、殆どの自動車が平田市街地に滞留することなく環状線を通過してしまっている状況が伺える。
- ・休日の交通量にはレジャー・観光等の要素が含まれるが、他の観光動向調査結果等によれば出雲市内に宿泊する観光客は少なく、松江市内の温泉旅館・ホテル等を利用する人が多いとされることから、10~12時には西進 (出雲大社方面) する自動車が多く、16~18時に東進 (松江方面) する自動車が多いのは、そうした要因が反映されたものではないかと推察される。

③平田図書館前（環状線南回り）

進路	曜日	時間帯	7-8	8-9	9-10	10-11	11-12	12-13	13-14	14-15	15-16	16-17	17-18	18-19
松江方面 (東進)	休日	歩行者	6	3	8	14	3	8	11	5	5	9	8	6
		自動車	157	276	269	360	243	375	263	394	398	434	361	232
	平日	歩行者	20	8	6	9	18	3	12	3	8	11	15	14
		自動車	488	339	163	219	263	262	344	323	382	419	462	525
出雲方面 (西進)	休日	歩行者	6	0	8	71	15	2	8	11	17	8	21	8
		自動車	208	327	394	531	275	282	230	295	269	392	275	227
	平日	歩行者	3	2	2	3	6	8	14	8	18	27	17	18
		自動車	342	314	188	243	326	308	406	390	390	411	518	549



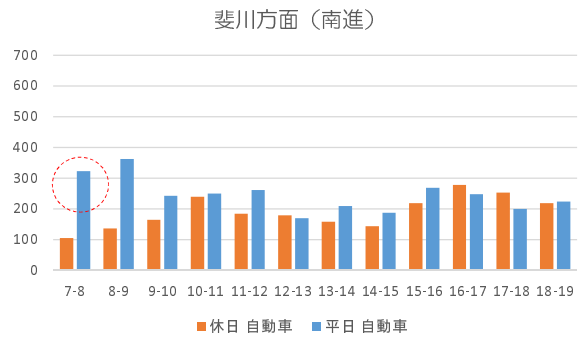
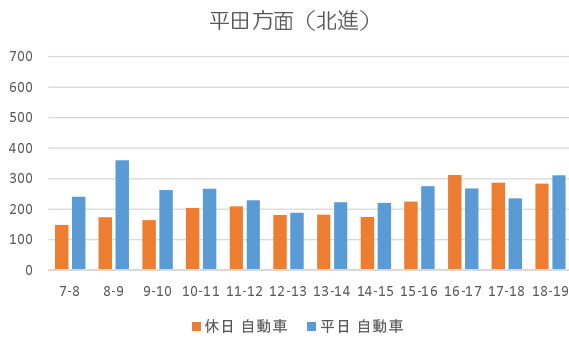
(注1) 「歩行者」には自転車を含む。「自動車」にはバイクを含む。

(注2) 自動車の数に対して歩行者の数が極端に少ないので、この際グラフには反映しない。

- ・グラフには示していないが、図書館前という調査ポイントであるため、全時間帯において歩行者があった。
- ・調査日(休日)にサイクリングイベントが開催されており、「歩行者71」のうち「57」は参加自転車台数であり、また、それに伴ったサポート隊と思しき自動車が多数含まれたため、10~11時に西進する交通量が突出した結果となった。

④瑞穂大橋北詰

進路	曜日	時間帯	7-8	8-9	9-10	10-11	11-12	12-13	13-14	14-15	15-16	16-17	17-18	18-19
平田方面 (北進)	休日	歩行者	11	26	14	18	2	3	3	12	12	15	14	3
		自動車	148	174	164	204	209	181	182	175	225	312	287	284
	平日	歩行者	5	32	5	6	8	0	2	3	3	2	5	0
		自動車	241	360	263	267	229	188	223	221	275	268	236	311
斐川方面 (南進)	休日	歩行者	17	15	12	5	3	2	6	3	6	12	3	2
		自動車	105	136	164	239	184	179	158	143	218	278	253	219
	平日	歩行者	2	5	3	3	5	5	0	0	6	18	12	11
		自動車	323	362	242	250	261	169	209	187	269	248	200	224



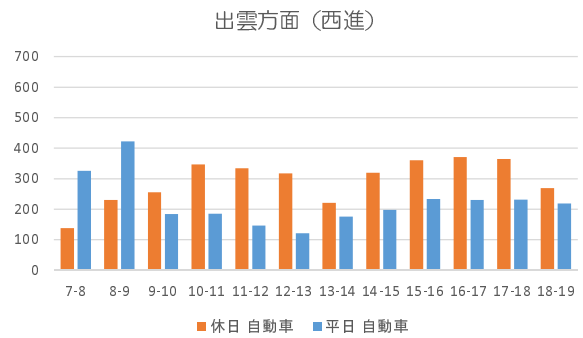
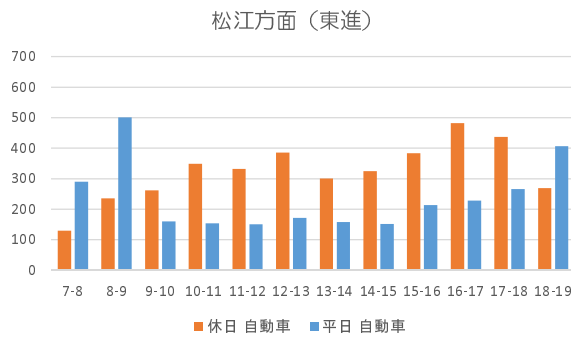
(注1) 「歩行者」には自転車を含む。「自動車」にはバイクを含む。

(注2) 自動車の数に対して歩行者の数が極端に少ないので、この際グラフには反映しない。

- ・平田方面、斐川方面とも日中の交通量は、休日、平日とも200～300台程度で推移。
- ・①に書いたように、平田地域から斐伊川に架かる3本の橋のうちの一つ。斐伊川対岸に地元企業等数社が出展する坂田工業団地があるため、7～9時は斐川方面（南進）への交通量が多くなっている。
- ・加えて、平田市街地から出雲空港に向かう最短ルートでもあり、特に東京便始発に向かう7時台の南進は多い。

⑤環状線北回り

進路	曜日	時間帯	7-8	8-9	9-10	10-11	11-12	12-13	13-14	14-15	15-16	16-17	17-18	18-19
松江方面 (東進)	休日	歩行者	11	8	5	3	6	14	9	3	0	12	20	5
		自動車	130	236	262	349	332	386	301	325	384	482	437	269
	平日	歩行者	38	156	2	3	3	5	3	3	150	8	42	2
		自動車	290	501	160	154	150	171	158	152	213	228	266	407
出雲方面 (西進)	休日	歩行者	0	3	6	6	9	15	12	2	17	11	6	9
		自動車	138	230	255	347	334	317	221	320	360	371	365	269
	平日	歩行者	2	3	3	6	3	5	8	36	5	20	8	3
		自動車	326	422	184	185	146	121	176	198	233	230	231	219



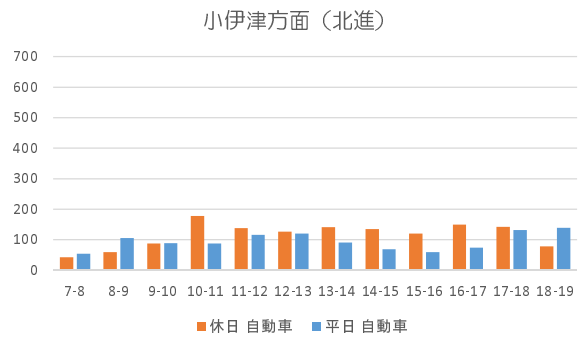
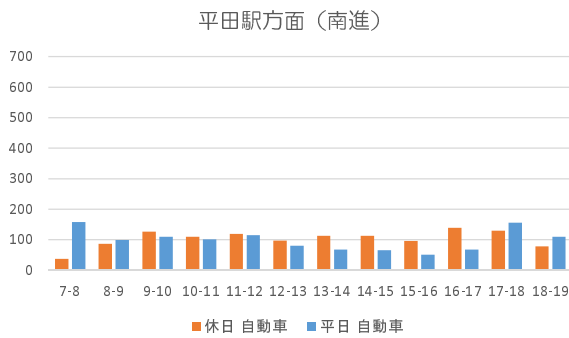
(注1) 「歩行者」には自転車を含む。「自動車」にはバイクを含む。

(注2) 自動車の数に対して歩行者の数が極端に少ないので、この際グラフには反映しない。

- 先に書いたように、平成17（2005年）10月に開通した環状線北回り線は出雲市道であり、地図アプリやカーナビでは国道431号線である環状線南回りルートが優先的に案内されることから、③平田図書館前に比べ全体的な交通量は少なめである。
- 平田中学校、平田高校の通学路となっており、平日の7～9時および15～16時の歩行者数（自転車）が突出している。

⑥平田本町商店街

進路	曜日	時間帯	7-8	8-9	9-10	10-11	11-12	12-13	13-14	14-15	15-16	16-17	17-18	18-19
平田駅方面 (南進)	休日	歩行者	9	3	17	8	6	17	6	6	17	20	8	20
		自動車	37	86	126	110	119	97	113	113	96	139	129	78
	平日	歩行者	9	6	8	8	14	8	6	8	3	39	36	74
		自動車	158	99	110	101	115	80	68	66	51	68	156	110
小伊津方面 (北進)	休日	歩行者	12	23	3	6	12	8	15	6	3	8	11	5
		自動車	42	59	88	178	138	126	141	135	120	149	142	78
	平日	歩行者	57	141	45	30	39	35	5	5	6	39	21	20
		自動車	54	105	89	87	116	120	91	69	59	74	132	139



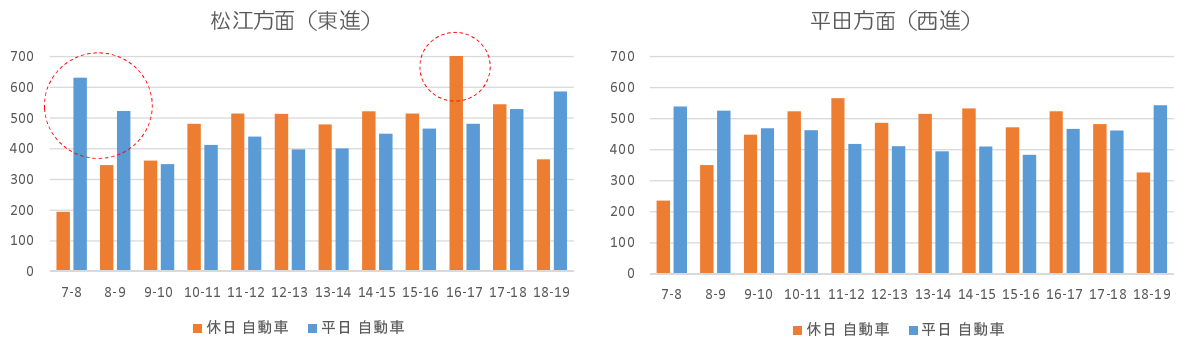
(注1) 「歩行者」には自転車を含む。「自動車」にはバイクを含む。

(注2) 他の調査ポイントと比較検討するため、歩行者の交通量はグラフには反映しない。

- ・ 時間当たりの交通量は、休日平日の別、進路に関係なく100台程度で推移。
- ・ 環状線を南北につなぐ路線であり、約20件の商店や金融機関が建ち並び商店街であるが、交通量は疎らである。
- ・ 平日の8～9時に小伊津方面へ北進する歩行者（自転車）が多いのは、その先にある平田中学校および平田高校への通学生である。
- ・ 日中から夕方にかけての歩行者の多くは商店街にある金融機関のATM利用者である。

⑦だいず村前

進路	曜日	時間帯	7-8	8-9	9-10	10-11	11-12	12-13	13-14	14-15	15-16	16-17	17-18	18-19
松江方面 (東進)	休日	歩行者	0	2	3	0	2	9	8	0	2	0	8	3
		自動車	194	347	361	481	515	514	479	522	515	802	545	366
	平日	歩行者	2	0	3	5	2	0	2	5	6	2	11	2
		自動車	632	523	350	413	440	398	401	449	466	482	530	587
平田方面 (西進)	休日	歩行者	2	0	3	0	3	0	3	3	2	3	0	3
		自動車	236	350	449	524	566	487	516	533	472	524	483	327
	平日	歩行者	5	2	2	6	5	3	14	0	2	5	3	3
		自動車	539	526	469	463	419	411	395	410	384	467	462	544



(注1) 「歩行者」には自転車を含む。「自動車」にはバイクを含む。

(注2) 自動車の数に対して歩行者の数が極端に少ないので、この際グラフには反映しない。

- ・平田方面（西進）への日中の交通量は、休日は500台前後、平日は400台前後で推移。
- ・松江方面（東進）への日中の交通量は、休日は500台前後、平日は400台未満で推移。
- ・平日の松江方面（東進）への7～8時の600台を超える交通量は、調査ポイント②持田工務店前（市街地西側で環状線が交わる地点）における平田方面（東進）へのカーブと酷似していることから、域外事業所（松江市等）への通勤のため平田市街地を通過している状況が伺える。殆どの自動車が平田市街地に滞留することなく環状線を通過してしまっている状況が伺える。
- ・休日の松江方面（東進）への16～17時の800台を超える交通量は、調査ポイント②持田工務店前における平田方面（東進）のカーブと近似していることから、東進する車輛の市街地での滞留時間は極めて短いと推察される。